

サバゲールール（20210709 版）

1 サバゲーフィールドについて

- (1) サバゲーフィールド内には、拠点となり得るスペースが複数あります。
- (2) サバゲーフィールドの出入り口は1か所しかありません。サバゲーフィールドに入る場合、その1か所のみから出入りすることになります。

2 スタッフの配置

- ・各チームが拠点とする場所にそれぞれスタッフ1名、
- ・管制塔にスタッフ1名を配置します。
 - ※ 拠点のスタッフの役割：主として撃たれた数のカウント・クイズ
 - ※ 管制塔スタッフの役割：主としてタイムキーパー

3 ゲームの流れ

- (1) 2チーム各10名がサバゲーフィールドに入りそれぞれ各拠点に向かいます。
- (2) 管制塔とスタッフが無線で連絡を取り合い、準備の完了を確認します。
- (3) 管制塔の合図でゲームを開始します。
- (4) 管制塔が残り時間を幾度かに分けて拡声器でコールします。
- (5) 管制塔からのゲーム終了の合図でゲームを終了します。

4 サバゲーのルール

- (1) 2チーム対抗形式（紅白戦）とします。
- (2) 銃弾に当たった参加者は、周囲にわかるように、その場で手を挙げて「撃たれました」と言いながら自陣の拠点に戻ります。
 - ・自陣の拠点に戻った参加者は、スタッフに対し、撃たれた旨を告知し、スタッフは、そのチームメンバーの「撃たれた回数」をカウントします。
 - ・撃たれた参加者は、スタッフが出す座学関連のクイズに回答するものとします。

この点、回答者の回答内容が正解であれば、その回答者は即復活できるものとします。しかし、回答者の回答が不正解だと、復活できないばかりか、チームメンバーの「撃たれた回数」が1つ加算されるものとします。不正解を出した参加者はすぐに次のクイズにチャレンジでき、正解できたらすぐに復活し、不正解を出したら再び復活できずに「撃たれた回数」がさらに1つ加算されます（以下同様）。回答者の連続不正解数に上限を設けません。

※クイズに関しては3択で出題します。
- (3) 1回あたりのゲーム時間は、15分。
- (4) 発砲の仕方について、連射機能の利用を不可とします。
- (5) 各チームのうち「撃たれた回数」のより少ない方を勝利チームとします。

以上